

令和 4 年 度

工事番号 第 1 7 2 号

町民交流センター小ホール
舞台照明設備改修工事
特記仕様書

おいらせ町 中下田 地内

おいらせ町

1. 工事目的

本工事は、町民交流センター小ホール内の舞台照明設備において不具合のある調光設備（調光操作卓）を取替するとともに、老朽化した負荷設備（照明器具）を取替することによって、施設設備の安定的な運用と文化施設としての機能保持に資することを目的とする。

2. 施工場所

おいらせ町 中下田 地内（おいらせ町民交流センター）

3. 工期

契約締結の翌日から令和 5 年 9 月 29 日まで

4. 設備概要

項 目	特質等
(1) 本設備は、右記の3つの分類で構成され、舞台の演目に合わせた明かりづくりが行えるものとする。	①調光部（主幹盤・分岐盤・調光器盤） ②調光操作部（調光操作卓更新） ③舞台照明器具（シーリングライト更新）
(2) 本設備のうち、右記にあげる機器は既設機器を利用すること。	①調光器盤 ②舞台照明器具（シーリングライト除く）
(3) 本設備が円滑に機能するために、設置する機器と既存設備に互換性を有し、トラブル時の原因の所在が明確になること。	①調光器盤（既設）と、調光操作卓（更新）の互換性を有すること。 ②トラブル発生時の原因の所在が明確になること。

5. 工事内容

1) 舞台照明設備改修工事 1 式

(1) 負荷設備及び調光設備の取替 1 式

既設の設備を撤去処分し、舞台照明器具及び調光操作卓の取替を行う。

【取替設備】

・シーリングライト 10 台

平凸レンズスポットライト（LED／ハロゲン 500W 置き換え／ハンガー付）

（参考商品）

6 型平凸・AL-LED-ASJ6-L／LED スポットライト

※同等以上の商品を可とする。ただし、質疑応答書を提出し承認を得ること。

・調光操作卓 1 台

メイン卓（制御信号 DMX-512／制御チャンネル数 60ch）ほか

（参考商品）

調光操作卓 TOLSTARⅢ	ユニット名	型名
	メイン卓	TRDM3-20M
	プリセットフェーダユニット	TRDM3-30J-2P
	客席調光ユニット	TRDM3-5J-HL

※同等以上の商品を可とする。ただし、質疑応答書を提出し承認を得ること。

(2) 主幹調光器盤の改造及び負荷設備への信号変換 1 式

照明器具と調光操作卓の取替に伴い、必要となる調光器盤の改造及び DMX 信号への変換を行う。

【主幹調光器盤側】

- ・取替となる舞台用調光器の回路を直回路へ改造する。
- ・新たに DMX 制御装置を設置する。

【負荷設備側】

- ・負荷設備側に DMX 信号コネクタボックスを設置する。
- ・新たに負荷設備までの信号線を配管配線する。

2) その他

機構設備の撤去及び据付に係る仮設資機材や安全区画などの養生及び資機材の搬入搬出は受注者が行う。

6. 機材納品における遵守事項

- (1) 消耗品については、動作の確認や取扱い説明に必要なものを準備すること。
- (2) 製品保証は 1 年間とし、保証書を提出すること。
- (3) 特別な維持管理が必要な品目については、取りまとめて発注者に報告すること。
- (4) 現場納品においては、搬入日、現場養生及び一般利用スペースの確保について、受注者は発注者に確認し、承諾を得ること。
- (5) 既設調光器盤の改造は P L 法を遵守し既設調光器盤設置業者と協議し行うものとする。そのときの費用は受注者の負担とする。

7. 既設機器の撤去及び処分

- (1) 本設備の設置に伴う既設機器の撤去及び処分については、発注者の指示により乙が行うこと。
- (2) シーリングライト調光回路の直改造により撤去する調光器は製造物責任法（P L 法）を鑑み、既設調光器盤設置業者が取り外しを行う。撤去した調光器は保管し不具合発生時の対応に使用可能とすること。
- (3) 既設調光器盤内の空冷ファンは撤去交換し処分すること。撤去費用（作業に係る足場費用等を含む）及び処分費用については、受注者の負担とする。

5. 提出書類

- ① 工事着工届
- ② 現場代理人通知書
- ③ 納入仕様書
- ④ 出荷証明書
- ⑤ 試験成績書
- ⑥ 出来形総括表

- ⑦ 工事履行報告書（作業状況写真添付）
- ⑧ 工事完成届
- ⑨ その他、監督職員が必要と認める書類

6. 特記事項

- (1) 本工事は、本仕様書によるほか、「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）に基づき、施工する。
- (2) 使用機材及び材料は、仮設材を除き、全て新品とし、事前に監督職員の検査を受け、合格したものを使用する。
- (3) 新たな調光操作卓が納入されるまでの間、施設の運営に支障をきたさないよう不具合のある調光操作卓の代替品を準備する。
- (4) 取り外した機器類は、関係法令に基づき、適正に処分するとともに、処理した結果は書面（産業廃棄物管理票等）により提出する。
- (5) 機材納入後、基本操作及び応用操作の取扱いに係る研修を行うこと。

7. 留意事項

取替作業にあたって、発注者と連絡を取り合い、施設の利用状況を確認したうえで、施設の利用に影響がない日を選定する。

8. その他

本仕様書で定めのない事項について疑義がある場合は、双方協議し定めるものとする。